



七戸町と天間林村の合併により、新しい七戸町が誕生。その新七戸町のイメージを象徴したシンボルマークは、天間林の「て」と七戸の「し」を仲良く組み合わせた「七」の文字をモチーフとし、ふたつがひとつとなって新しい七戸町を創っていくというコンセプトから生まれました。さらに「七」のカタチを町民にたどえ人物化し未来に向か飛躍する七戸町民の活力を前面にアピールしたものもあり、町の活性化と発展を目指す心を凝縮したものです。

(平成17年9月8日制定)